



平成28年10月27日

各 位

会 社 名 山陽特殊製鋼株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 樋口 眞哉  
 (コード番号 5481)  
 問合せ先 財務部長 菅野 申一  
 (TEL. 079-235-6004)

### 剰余金の配当および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成28年10月27日開催の取締役会において、平成28年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を下記のとおり実施することを決議するとともに、平成29年3月期の期末配当予想について下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成28年4月27日公表)	前期実績 (平成28年3月期)
基 準 日	平成28年9月30日	同左	平成27年9月30日
1株当たり配当金	5円	未定	6円
配当金の総額	805百万円	—	967百万円
効力発生日	平成28年11月30日	—	平成27年11月30日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

#### 2. 配当予想の修正

基 準 日	1株当たり配当金（円）		
	第2四半期末	期末	年間
前 回 予 想 (平成28年4月27日公表)		未定	未定
今 回 修 正 予 想		7円	12円
当 期 実 績	5円		
前期実績（平成28年3月期）	6円	6円	12円

#### 3. 理由

当社は、経営基盤の強化に努めるとともに配当可能利益を拡大することにより、株主の皆様への利益還元を行うことを基本方針としております。配当につきましては、期間業績に応じた利益配分を基本としつつ、配当性向および「企業価値向上」のための投資等への所要資金などを勘案して、株主の皆様のご期待に応えたいと考えております。連結業績に応じた利益配分の指標としては連結配当性向20～30%程度を基準とし、第2四半期末および期末の剰余金の配当を実施することといたします。

当第2四半期末（平成28年9月30日）を基準日とする剰余金の配当につきましては、これまで未定とさせていたおりましたが、当第2四半期累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益が31億46百万円となりましたため、上記に記載の基本方針に則り実施することといたしました。

また、当期末の配当予想につきましても、これまで未定とさせていたおりましたが、当期の業績予想にもとづき、上表のとおり修正することといたしました。

(注) 配当予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて当社グループで判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の配当は予想数値と異なる場合があることとお含みおきください。

以 上